

## 地域コミュニティの未来を切り拓くための

### 「新たな行動基準」を持つことが急務

昨今の生活様式の変化がもたらす人間関係の希薄さや無関心が、地域社会の絆や連帯を弱体化させています。この事実を踏まえて、今、より良い社会を目指すために、私たちには新たな行動基準が必要だと考えます。

コミュニティはそれ自体を作ることが目的ではなく、機能させることに本当の意義があります。またコミュニティとは人と人が信頼関係を持ちコミュニケーションでつながる事によって結果的に出来上がる副産物であるとも言えます。

そして住民が地域コミュニティに「助け合い」や「見守り」などのセーフティネットの機能を期待するのであれば、守ってもらうことを求めるだけではなく、自らがその形成に参加する意識を持ち積極的に住民同士でつながろうとする主体性が必要でしょう。

そこで、社会情勢の大きな変化に合わせて、これからの新しい地域コミュニティの姿を実現するために、次の「新たな行動基準」を提唱いたします。

## 地域の課題は自分たちで解決する！

地域コミュニティ活動の基本は地域住民の主体性です。従って、地域住民に求められるのは行政への過度なお任せ主義からの脱却であり、自分たちの手で活動していくための「新たな行動基準」の確立です。